

Press Information

VPR18-047

2018年5月30日(水)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

“e-HAYAMACATION” フォルクスワーゲンと葉山町によるコラボレーション開始

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社（代表取締役社長:ティル シェア、本社:愛知県 豊橋市、略称:VGJ）は本日より、神奈川県三浦郡葉山町とコラボレーションを行い、電気自動車「e-Golf」を、葉山町の住民 並びに観光で町を訪れる方々にご利用いただくプロジェクト“e-HAYAMACATION”を開始します。

【“e-HAYAMACATION”とは】

昨年、VGJ は、高級プライベートレンタル邸宅「THE HOUSE(運営:株式会社 Link to Reality、本社:神奈川県三浦郡葉山町)」とコラボレーションし、葉山を舞台にした新しいバケーションスタイルを提案するプロジェクト“HAYAMACATION (葉山+バケーション=ハママケーション)”を始め、夏季限定で、レンタル邸宅のゲストにフォルクスワーゲン車をご利用いただくなどのサービスを提供しました。

2年目となる今年は範囲を広げ、葉山町とのコラボレーションが実現します。“e-HAYAMACATION”では、葉山町役場および町内各所の協力を得て、合計6か所に試乗発着ステーションを設置し、住民及び、観光客にオリジナルデザインにラッピングされた電気自動車「e-Golf」6台を6か月間、無料でご利用いただけます。

【フォルクスワーゲン x 葉山町】

もともと、フォルクスワーゲン ブランドと葉山町には、個性豊かなライフスタイルを大切にするという共通点があります。フォルクスワーゲンは、“People’s Car”ブランドとして、運転している・乗っている人のライフスタイルを尊重し、常に人々のライフスタイルの一部になることを目指しています。葉山町は、美しい海と山を有し、自然豊かで、しかも都会に近く、自由なライフスタイルを大切に土地柄です。「フォルクスワーゲン」と「葉山」という2つのブランドのご縁は、こうした共通の価値観から生まれました。

【e-Golf】

今回、“e-HAYAMACATION”において利用する電気自動車「e-Golf」は、フォルクスワーゲンが現在グローバルに推進する電動化戦略において重要な役割を果たすモデルであり、昨年日本に初導入しました。排気ガスを出さない、エンジン音のない「e-Golf」のドライブでは、葉山の爽やかなそよ風、そして波の音や小鳥のさえずりを満喫していただけることでしょう。また、「e-Golf」は、誰もが安心して、気軽に乗れる“People’s Car”である「Golf」をベースとしており、今回のプロジェクトに最適なクルマです。

<概要>

- ▶ 貸出期間: 6月3日~11月30日 ※予約は5月30日より開始。
- ▶ 発着ステーション設置箇所: 葉山町役場/葉山マリーナ/HAYAMA STATION/湘南国際村センター/森戸海岸(Studio Route134)/湘南海辺不動産
※利用可能時間は施設の営業時間によって異なります。
- ▶ 予約方法: 専用申込みウェブサイトより常時受け付け(<https://e-hayamacation.jp>)